

会員限定

2019年7月度
金融システム研究会
2019年7月10日(水)

社内預金制度を活用した福利厚生 FinTech “ふくりばんく” 構想とは

講師: 塚田 秀俊

株式会社野村総合研究所 金融ITコンサルティング部 上級コンサルタント
一般社団法人日本ITイノベーション研究所 ExectivePartner

 金財情報システム「金融システム研究会」事務局

CONTENTS

目次

社内預金制度等を活用した EE 向上 FinTech“ふくりばんく”構想とは

自己紹介	6
Slide 2 自己紹介	8
本日の内容	8
Slide 4	10
2019 年 11 月セミナーでは	10
Slide 6 2018 年 11 月開催のセミナー「今から計画すべき、2020 年に向けた IT 投資テーマとは!!」のまとめでは	12
令和元年は BaaS,BaaP 元年	12
Slide 8 金融サービスの提供形態は IT 技術の進展に合わせて変化し続けてきた	14
Slide 9 令和時代の金融サービス提供形態“自己完結型サービス提供”から“共創型サービス”へ	14
Slide 10 共創型サービス提供は BaaS、BaaP の柔軟性が重要となる	16
Slide 11 BaaS、BaaP コンセプト	16
Slide 12 BaaS、BaaP 事例 (solarisBank)	18
Slide 13 BaaS、BaaP 事例 (solarisBank)	18
Slide 14 BaaS、BaaP 事例 (solarisBank)	20
Slide 15 BaaS、BaaP 事例 (solarisBank)	20
Slide 16 BaaS、BaaP 事例 (solarisBank)	22
Slide 17 BaaS、BaaP 事例 (FidorBank)	22
Slide 18 BaaS、BaaP 事例 (国内最近の報道より)	24
Slide 19 BaaS、BaaP を活用した金融サービスへの参入形態	24
Slide 20 令和元年は BaaS・BaaP 元年	26
Slide 21 令和元年は BaaS・BaaP 元年	26
Slide 22 BaaS、BaaP の可能性	28
Slide 23 2019 年 5 月公表日本銀行金融システムレポート「銀行・信用金庫におけるデジタルイノベーションへの対応状況	

「アンケート調査結果から」によれば	28
Slide 24、25、26 2019 年 5 月公表日本銀行金融システムレポート「銀行・信用金庫におけるデジタル化への対応状況「アンケート調査結果から」によれば	30
Slide 27 BaaS、BaaP サービス展開の 1st Step として新商品、新サービスは BaaS、BaaP 上で基幹システムは徐々に縮小、最重要業務のみ残す	32
Slide 28 BaaS 基盤としての将来イメージ	34
Slide 29 BaaS、BaaP の意味	34
Slide 30 利用されるプラットフォームになるには	36
 人材に関する企業の悩みとふくりばんく構想について	 36
Slide 32 ここからは、一般社団法人日本 IT イノベーション研究所における研究成果のご紹介です	38
Slide 33 「ふくりばんく」構想について	38
Slide 34 人材に関する企業の悩み	40
Slide 35 ふくりばんく構想とは	40
Slide 36 人口減少社会の到来	42
Slide 37 低失業率と転職市場の整備が人材市場を活性化	42
Slide 38 多様化する雇用形態	44
Slide 39 多様化する雇用形態	44
Slide 40 雇用形態別雇用形態選択理由	46
Slide 41 多様化する雇用形態に対応した制度を構築し ES 向上を図るには	46
Slide 42 多様化する雇用形態に対応した制度を構築し ES 向上を図るには	48
Slide 43 多様化する雇用形態に対応した制度を構築し ES 向上を図るには	48
Slide 44 時代にあった資産形成施策への転換	50
 ふくりばんく構想が目指すもの	 50
 「ふくりばんく構想」を実現するふくりばんくサービスとは	 52
Slide 47 ふくりばんくサービスのご紹介	52
Slide 48 ふくりばんくサービスのご紹介	54
Slide 49 ふくりばんくサービスのご紹介	54
Slide 50 ふくりばんくサービスのご紹介	56
Slide 51 ふくりばんくサービスのご紹介	56

Slide 52	ふくりばんくサービスのご紹介	58
ふくりばんくサービスの導入について		58
Slide 54	「ふくりばんくサービス」導入までの流れ	60
Slide 55	「ふくりばんくサービス」導入までの流れ	60
Slide 56	ふくりばいんと制度設計	62
Slide 57	ふくりばいんと制度設計	62
Slide 58	ふくりばいんと制度設計	64
Slide 59	ふくりばいんと制度設計	64
Slide 60	ふくりばいんと制度運用	66
Slide 61	「社内預金制度」制度設計	66
Slide 62	「社内預金制度」制度設計	68
Slide 63	「社内貸付制度」制度設計	68
Slide 64	「社内貸付制度」制度設計	70
Slide 65	「給与前払制度」制度設計	70
ふくりばんくサービスを支えるシステムについて		72
Slide 67	ふくりばんくサービスを支えるシステムについて	72
Slide 68	ふくりばんくサービスを支えるシステムについて	74
Slide 外画面 1	74
Slide 69	ふくりばんくサービスを支えるシステムについて	74
Slide 外画面 2	74
Slide 外画面 3	74
ふくりばんくサービス PoC 版デモ		76
Slide 外画面 4	76
Slide 外画面 5	76
Slide 外画面 6	76
Slide 外画面 7	76
Slide 外画面 8	76
Slide 外画面 9	76

Slide 外画面 10	76
Slide 外画面 11	76
ふくりぱんくサービス今後の予定	78
Slide 73 今後の予定	78
Slide 外画面 12	78
◆ 質疑応答	80

野村総合研究所の塚田と申します。本日は2時間
あまりご一緒させていただければと思います。よろし
くお願いいたします。

きょうの題名ですけれども、「社内預金制度等を活
用した EE 向上 FinTech“ ふくりばんく” 構想とは」と
いうことで、何を言っているのだからよくわからない題
名だと思います。

まず EE ですけれども、Employees Engagement
の頭文字を取っております。もともと、今回このセミ
ナーのご案内のときには「福利厚生 FinTech」という
名前にしたのですけれども、お客さまといろいろディ
スカッションしていくなかで、いやこの内容は福利厚
生ではないというご指摘を受けまして、急遽、「EE
向上」ということで、Employees Engagement という
形に直したという経緯がございます。

自己紹介

まずは、自己紹介でございます。

『社内預金制度等を活用したEE向上 FinTech“ふくりばんく”構想とは』

上級システムコンサルタント 塚田 秀俊（つかだ ひでとし）

株式会社野村総合研究所
システムコンサルティング事業本部
金融ITコンサルティング部

2019年7月10日（東京）、2019年7月17日（大阪）

NRI

Share the Next Values!



Slide 1

自己紹介

NRI

Copyright© Nomura Research Institute, Ltd. All rights reserved.

1

Slide 2 自己紹介

大した経歴ではないので、さっと終わりにいたしますけれども、もともと東洋信託銀行に入社して、3年間、名古屋で営業店業務を経験、その後、3次オンの開発が佳境を迎えたので、若手を中心にちょっと来いと呼ばれて、そのままIT部門に居続けてしまったというような人材です。

やってきましたことは、どちらかというと融資関連業務が多くて、融資、情報系、ALMといったところです。バブルが崩壊して不良債権の管理とか信用リスクの管理をなんとかしろと言われ、信用リスク管理等を急遽こしらえたのが1990年代後半の暗い時期でした。その後、いろいろな窓口販売が解禁になるということで、投信窓販の対応やファンドラップの対応を行いました。ファンドラップは信託銀行の中では初めてつくったのですが、なかなか当局から認可が下りず、三井住友信託さんに抜かれて先に発売されてしまったということもありましたが、システムをつくったのはうちのほうが先かというふうに思っております。

そんなことを20年間程度経験した後、会社の経営統合に伴ってシステム統合プロジェクトを1年半ぐらいやって、疲れ果てて、野村総合研究所に転職したという形になっています。

2008年から野村総合研究所に所属し、投信窓販システムのASPサービス化に携わりました。こちらのサービス構築に2年間ぐらい従事した後、IFRSの導入支援とか、マイナンバーの制度対応をやってきました。どっちかというところ「法制度×IT」という切り口で、金融機関の営業、コンサルタント業務に従事してきたという経験を持っています。

直近の案件では、大手地方銀行さまで4月からリリースしたロイヤルティプログラムの更改のご支援とか、大手携帯電話会社さまの新型ローンの構築のご支援をさせていただいているということでございます。

こんな経歴でございます。

本日の内容

自己紹介（塚田 秀俊（つかだ ひでとし））



経歴	職務履歴
<p>1985年4月-2007年12月 三菱UFJ信託銀行株式会社 融資業務、IT開発・企画部門</p> <p>2008年1月-2015年3月 金融ソリューション事業本部 金融機関向けコンサルティング営業（IFRS導入支援、銀行向け業務改革支援）</p> <p>2015年4月-2016年3月 制度戦略研究室、新事業企画室 マイナンバー制度研究、マイナンバー関連ビジネス企画</p> <p>2016年4月- 戦略IT研究室、制度戦略研究室 個人情報保護法改正調査・研究、人工知能・IoT調査・研究、マイナンバー制度調査・研究</p> <p>2017年4月～ 金融ITコンサルティング部</p> <p>2017年9月～2019年2月 某地方銀行様ロイヤリティプログラム再構築支援</p> <p>2017年12月～2019年3月 某大手携帯キャリア様FinTechサービス構築支援</p> <p>2019年7月（予定）～ 大手リース会社様向けLaaS構想構築支援</p>	<p>■ 主要業務経歴</p> <p>□ 三菱UFJ信託銀行</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 第三次オンライン構築プロジェクト（PL） ◆ 信用リスク管理システム構築プロジェクト（PM） ◆ 投信窓販システム構築プロジェクト（PM） ◆ ファンドラップシステム構築プロジェクト（PM） ◆ 経営統合に伴うシステム統合プロジェクト（PM） <p>□ 野村総合研究所</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 大手生命保険・損害保険マイナンバー制度対応業務構築支援（研究員） ◆ 大手ネット銀行次期勘定系システム選定プロジェクト（PMO） ◆ 大手都市銀行中国現地法人業務改革プロジェクト支援（コンサルタント） ◆ 地方銀行向けIFRS導入支援（コンサルタント） ◆ マイナンバー制度調査・研究（研究員） ◆ 改正個人情報保護法調査・研究（研究員） ◆ 地域金融機関の経営に関する研究（研究員） ◆ はたらき方改革に関する研究（研究員） ◆ 地方銀行様ロイヤリティプログラム再構築支援（コンサルタント） ◆ 大手携帯キャリア様FinTechサービス構築支援（コンサルタント） <p>□ 一般社団法人日本ITイノベーション研究所</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 社内預金制度研究
対外活動	
<ul style="list-style-type: none"> ■ 調査・研究領域：金融制度、金融IT調査研究、法制度調査研究 ■ 対外活動：一般社団法人日本ITイノベーション研究所 エグゼクティブパートナー ■ マスメディア出演：（マイナンバー制度）TBS、読売テレビ、（IoT、AI）日経CNBC、NHKラジオ第一 ■ 寄稿：日本経済新聞 セミナール、ニッポンレポート、金融ジャーナル、税務弘報他多数 ■ セミナー：日本経済団体連合会、日本百貨店協会、日本チェーンストア協会、きんざい他多数 	

本日の内容

Slide 4

「本日の内容」ですけれども、前半と後半に分けてお話しする予定で、まず、前回 11 月のセミナーの振り返りをさせていただいた後、今年はたぶん BaaS・BaaP の元年になるだろうと考えていますといったご紹介から、「ふくりばんく構想」ということで、BaaS・BaaP の上に載せる新たな業務にはこういうものもあるのではないかというご紹介をさせていただきます。

その後、休憩を挟み、実際にこの「ふくりばんく構想」を実現するための「ふくりばんくサービス」とはどのようなものかというご案内を差し上げた後、デモを実施予定だったのですが、通信環境の絡みで、パワーポイントでのご紹介という形に変更させていただきます。

最後に質疑応答で 3 時半ごろに終わるという形で進めてまいりたいと思います。

2019 年 11 月セミナーでは

13時30分～ 14時10分	01 2019年11月セミナーでは
	02 令和元年はBaaS,BaaS元年
	03 人材に関する企業の悩みとふくりばんく構想について
	04 ふくりばんく構想を実現するふくりばんくサービスとは
14時10分～ 14時20分	休憩（10分）
14時20分～ 15時10分	05 ふくりばんくサービスの導入について
	06 ふくりばんくサービスを支えるシステムについて
	07 ふくりばんくサービスPoC版デモ
	08 ふくりばんくサービス提供形態
15時10分～ 15時30分	09 質疑応答

NRI
Copyright© Nomura Research Institute, Ltd. All rights reserved.

4

2019年11月セミナーでは

NRI
Copyright© Nomura Research Institute, Ltd. All rights reserved.

5

Slide 6 2018 年 11 月開催のセミナー「今から計画すべき、2020 年に向けた IT 投資テーマとは!!」のまとめでは

まず、「2018 年 11 月セミナーでは」ということでどんなことをお話ししたかと申しますと、「今から計画すべき、2020 年に向けた IT 投資テーマとは !!」ということで、昨年 11 月にアメリカ等に出張して最新のデジタル技術を使った本人認証、デジタルスコアリングのお話をさせていただきました。

あと、一部、BaaS・BaaP ということで、Bank as a Service ですね、こういったところが結構アメリカでもはやってきていますというご案内を差し上げ、この上で新しい金融サービスが今後展開されていくのではないかなというようにことをお話しした後、基本的に、この新金融サービスを実現するための BaaS・BaaP 上で集まった情報を最終的には情報銀行として活用していく活路を見いだしていくことが金融機関にとっては必要なことではないかというお話をさし上げました。

きょうは、この中で赤枠の部分——BaaS・BaaP の現状はどうなっているか、方向感はどうな感じかというお話と、この上に載せる新しいサービスの一例として「ふくりばんく構想」を構想レベルでご案内させていただいて、もし皆さま方が興味がございましたら、ぜひお声がけいただいて、この 1 年以内ぐらいの実現に向けてがんばっていきたいというような内容でございます。

令和元年は BaaS,BaaP 元年

まず、はじめに、「令和元年は BaaS,BaaP 元年」という表題を付けさせていただいております。